

新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：近畿地方整備局道路部地域道路課

担当課長名：田口 定一

事業名	おおさかいずみせんなんせん 主要地方道 大阪和泉南線		事業区分	主要地方道 (府道)	事業主体	大阪府
起終点	くまとりちよう おおくほ 自：大阪府熊取町大久保 至：大阪府熊取町大久保		延長	0.35 km		
事業概要	<p>主要地方道大阪和泉南線は、原子力発電施設（核燃料加工施設）を有する熊取町域から関西国際空港及び和歌山方面へ向かう最短ルートとして国道481号と連絡する延長0.35 kmの路線で、原子力災害が発生した場合における緊急避難路として振興計画に位置付けられている。</p>					
事業の目的、必要性	<p>主要地方道大阪和泉南線は、現道が幅員5 mと狭いため、災害発生時における緊急避難路、物資輸送路となる根幹的な道路としての機能が確保されていないため早期に整備する必要がある。また地域における交通流動の連携や円滑化が図られ、地域の発展にも寄与するものである。</p>					
全体事業費	20億円		計画交通量	12,800台/日		
費用対効果 分析結果	B/C 1.6	総費用 16億円 (事業費：16億円 維持管理費：0.3億円)	総便益	26億円 (走行時間短縮便益：23億円 走行費用減少便益：0億円 交通事故減少便益：3億円)		基準年 平成15年
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> 国土地域ネットワークの構築（現道幅員が5 mであるが、バイパス整備により離合困難解消） 個性ある地域の形成（原子力発電施設等立地地域に関する特別措置法で事業の位置付けが決定される） 					
関係する地方公共団体等の意見	<p>本要望路線は、環状道路のネットワーク並びに災害時におけるアクセス道路としての重要な役割を果たす事が期待されており、平成15年10月15日付けで熊取町議会より早期整備促進の要望を受けている。</p>					
事業概要図	<p>The map shows the project location in the Osaka region. It highlights the Osaka and Izumi South Line (大阪和泉南線) and the planned extension of 0.35 km (新規事業化 L=0.35km). The map includes major roads like National Route 63, 26, 30, 247, 62, 481, and 170, and landmarks like Kansai International Airport (関西国際空港), Osaka Bay (大阪湾), and the Nuclear Fuel Processing Facility (核燃料加工施設). A legend (凡例) defines the line styles: solid for 'In Use' (供用中), dashed for 'Under Construction' (事業中), and dotted for 'Planned Route' (計画路線). The project is specifically marked as a planned route (計画路線) in the area between the existing road and the nuclear facility.</p>					